

経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県 棚東村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	83.92	19.88	100.00	2,200

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
14,634	27.92	524.14
處理区域内人口(人)	處理区域面積(km ²)	處理区域内人口密度(人/km ²)
2,876	0.67	4,292.54

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
【】令和6年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率
類似団体をやや下回っている。100%を上回っているが、一般会計補助金に頼りがちであるため、使用料の確保と維持管理費の削減等により、収支の健全化を図る必要がある。
- ② 累積欠損金比率(%)
類似団体を上回り、令和5年度に比べ約55ポイント上がっている。今後も健全な事業運営に努めたい。
- ③ 流動比率(%)
類似団体と比較し高い状況である。管渠整備は概ね完了しており、今後は減少していくと思われる。
- ④ 企業債残高対事業規模比率(%)
類似団体と同じレベルであるが、100%を下回っている。令和5年度とほぼ変わらない状況であり、適正な使用料の水準について検討していく必要がある。
- ⑤ 経費回収率
類似団体より下回っており、今後も経費削減に努めていく必要がある。
- ⑥ 污水処理原価(円)
県営の県央水質浄化センターで処理しているため数値なし。
- ⑦ 施設利用率(%)
類似団体を下回っており、引き続き接続率の向上に向けた取組が必要である。
- ⑧ 水洗化率(%)

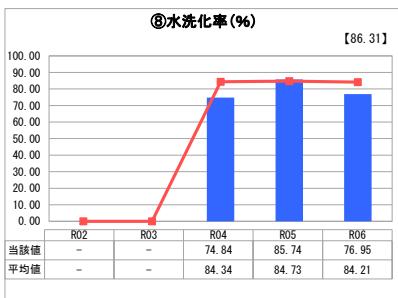
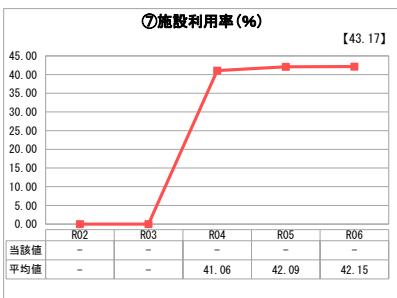
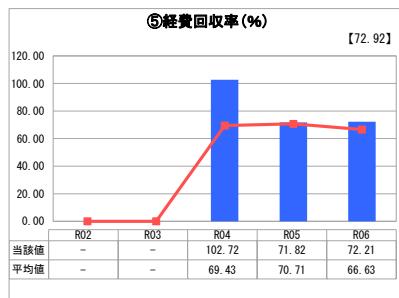
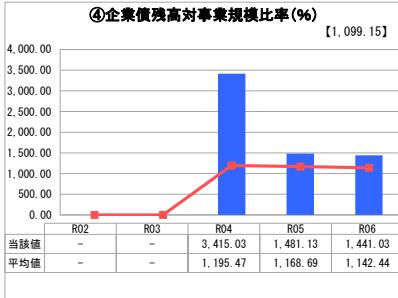
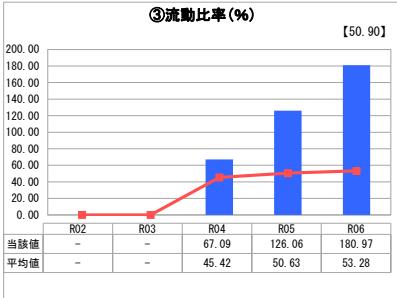
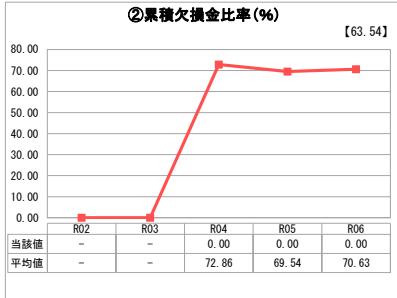
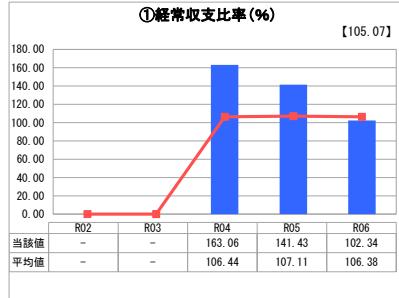
2. 老朽化の状況について

- 令和5年度とほぼ変わらない状況である。また、耐用年数を超えた後、早急な老朽化対策が必要な管渠等はないが、将来に向け対策を講じておく必要があると思われる。

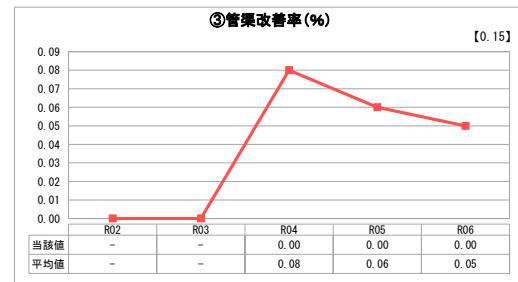
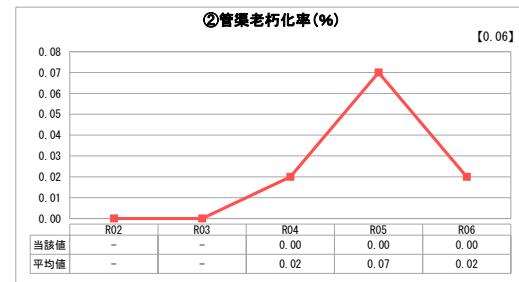
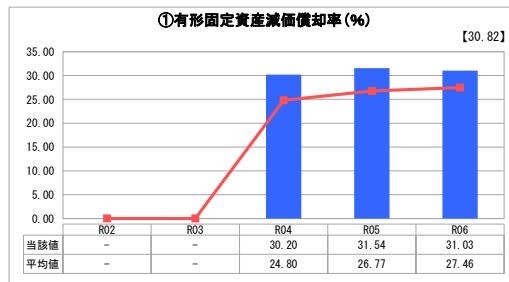
全体総括

今後、人口減少などにより使用料収入も横ばいまたは減少するが、物価高騰等により維持管理費は増加していくと思われ、ますます負担が大きくなってくる。
適正な使用料の水準について検討し、料金改定も視野にいれながら、維持管理費の削減に努め経営の健全化を図っていかたい。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



* 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。